

公明党文京区議団

2019年度予算編成で区長に要望書を提出



公明党文京区議団(岡崎義顕幹事長)は8月7日、区役所内で成澤廣修区長に2019年度の予算要望書を手渡しました。

要望書には、**保育所待機児童解消、健康寿命の延伸、猛暑対策、Bーぐるバス路線拡充、中小企業の生産性向上**など、8分野212項目が盛り込まれています。

成澤区長は「所管課と検討し実現できるものはしていく」と述べました。

◀成澤区長に要望書を提出する公明党文京区議団

**予算要望の
ポイント**

災害

- 西日本豪雨を教訓とする集中豪雨対策
- ブロック塀等改修工事費助成の拡充

まちづくり

- 受動喫煙防止対策の強化
- 住宅宿泊事業の適切な運営と指導の強化

健康・福祉

- フレイル(高齢者の虚弱)予防事業の推進
- 乳がん検診の無料化
- 生活習慣病の重症化予防

子育て支援

- 子ども宅食プロジェクトの支援の充実
 - 医療的ケア児※への支援
- ※日常的に“医療的ケア”を必要とする子ども

中小企業

- 中小企業の生産性向上へ向けての支援
- 販路拡大に向けての支援と強化

党文京総支部青年局は「若者の声」を区政に届ける政策要望書

公明党文京総支部青年局は今年4月、若い世代の声を区政に届けるため青年世代や子育て世帯の区民を対象に区政に関する意識調査を実施しました。その結果を基に、特に関心の高かった①自転車駐輪場等の整備②出産・子育て支援③「Bーぐる」の路線拡充④無料Wi-Fiスポットの拡大——の4項目を政策案として取りまとめた上で、6月に「文京ボイスアクション(VA)」と銘打ち街頭アンケートを行い、533人の方からご協力をいただきました。



▲文京ボイスアクション街頭アンケートの様子



▲成澤区長に要望書を提出する公明党文京区議団と党文京総支部青年局

そこで、文京VAで掲げた4項目とともに、意識調査などに寄せられた声をまとめ、若い世代が文京区に求める率直な声として、文京区政での取り組みを提案する要望書を8月7日、成澤区長に提出しました。

文京VAの政策項目

1 使いやすい一時利用駐輪場の整備と、シェアサイクルポートのコンビニなどへの増設



2 本郷・湯島や大塚・千石への「Bーぐる」の新ルート実現



3 文京区「子育て応援メールマガジン」のLINE版へのバージョンアップと、保育所の増設



4 文京区無料Wi-Fiスポットの図書館などへの拡充



調査報告

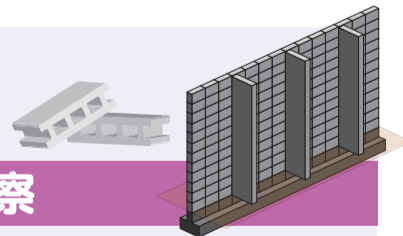


▲工事を視察する公明党文京区議団

危険なブロック塀を撤去

区議団 区立林町小学校で工事を視察

公明党文京区議団のメンバーは7月30日、区立林町小学校を訪れ、地震などで倒壊の恐れがある危険なブロック塀の撤去工事に立ち会い、状況を確認しました。これは、大阪府北部地震を受け、文部科学省が全国に要請した、学校でのブロック塀緊急点検の結果を踏まえたものです。文京区の教育委員会は、区立小中学校と幼保一元化施設を含む区立幼稚園を対象に、ブロック塀などの安全点検を実施。撤去や補修の必要性が判明した6カ所で工事を進めています。9~10月頃までには全ての場所で作業が完了する予定です。



2018年6月定例議会が 開催されました！

岡崎よしあき議員 松丸まさし議員 が代表質問

2018年6月定例議会において、岡崎よしあき議員、松丸まさし議員が公明党文京区議団を代表して、一般質問を行いました。

質問は、**中小企業の設備投資への支援について、医療的ケア児とその家族の支援について、コミュニティバスB-ぐるの路線拡充と再編、路上喫煙禁止区域の拡大**など、各議員10項目について行われました。主な内容は次の通りです。(要旨)

岡崎よしあき議員

1 B-ぐる路線拡充 について

問 交通不便地域解消のため、現存の千駄木・駒込ルートと目白台・小日向ルートを基本に、千石・大塚方面への延長、本郷・湯島地域にルートの新設か路線の再編が必要かと思われるが、見解を伺う。

答 区長：路線の拡充は、区民ニーズと財政負担とのバランスを考慮し、最適な路線となるよう検討することが必要。検討に目途がつき次第、スケジュールを示していく。



2 路上喫煙禁止区域の 拡大を

問 「文京区歩行喫煙等の禁止に関する条例」の施行から9年が経過し、嫌煙意識の高まりや、国や都の動き等、喫煙に対する社会状況も大きく変化している中で、区内全域を路上喫煙禁止にする時期にきているのではないか。

答 区長：区民のたばこの煙に対する意識の高まり等、社会情勢が大きく変化している状態にあることから、今後、課題を整理し、区内全域における路上喫煙禁止対策について検討していく。



松丸まさし議員

1 中小企業の設備投資への 支援について

問 中小企業が新たに導入する設備にかかる固定資産税を、自治体の判断で3年間、最大でゼロにできる「生産性向上特例措置法」の制度を活用し、区内の中小企業の設備投資を促して生産性向上を図ることを支援すべき。見解を伺う。

答 区長：区内中小企業者が法に基づく支援措置を早期に活用できるよう、既に導入促進基本計画の策定を進めている。

2 医療的ケア児 支援事業の展開を

問 医療的ケア児が子どもらしい生活を送り、家族もくつろいだひと時を過ごせるよう、既存の施設を活用し、サポートする事業が展開できないかと考える。保育所や学校等の受け入れ先を広げてほしい。区の見解を伺う。

答 区長：ライフステージに応じた、円滑かつ適切な支援体制を構築するため、保健・医療・障害福祉・子育て・教育等の、関係機関による協議の場で検討を進めていく。具体的な支援策についても、組織横断的に検討していく。



医療的ケア児のご家庭と意見交換をする区議団

区議がお答えします

**バイクや原付をマンションに置けなくて困っています。
身近な場所にバイク用の駐車を整備してほしいです** (30代・男性)

若井区議 私たち区議団のメンバーも、若い世代の方からよく相談を受けますが、バイクを置く場所は区内に少ないですね。先日、政策アンケートの「文京ボイスアクション」を街頭で行った際にも、協力してくださった方から直接、同じような要望を頂戴しました。

ちょっとした空き地や、企業やマンション、個人の空きスペースを活用するなど、できるだけ利便性の高い場所にバイク駐車を整備できないか、早速、区側に提案したいと思います。



ご存知ですか？

時間貸駐車場
検索サイト
「S-park」

リアルタイムで自動車・バイクなどの駐車場情報を知ることができます。

こちらから
アクセス
できます



お気軽にご相談ください！

無料法律相談 | 毎月第3水曜日 14時～16時まで

お申し込み方法 予約受付は、下記の連絡先にご連絡ください。当日は、シビックセンター22階公明党控室へお越し下さい。

TEL 03-5803-1318

FAX 03-3813-9721

E-mail info@komei-bunkyo.gr.jp



松丸まさし



岡崎よしあき



若井のりかず



渡辺とも子



田中かすみ